

報告事項

報告事項 1 自動運転実証事業 令和7年度実証実験概要

■ 今年度の事業の特徴

- ・レベル4搭載を見据え、多数の3D車外センサーや高性能カメラを搭載した車両（EVO）を使用
- ・令和6年度の実験結果を踏まえ、路上駐車が多い経路を避けたルートを選定
- ・運行期間をたけふ菊人業開催期間に合わせて2週間とし、より多くの利用、社会受容性の醸成を図る
- ・信号協調システム（1か所）を導入



■ 車両

「EVO（エヴォ）」 レベル4の自動運転技術を搭載

- ・定員：[公道] 12名（座席9人、立席3人）
- ・速度：[日本国内推奨速度] 20km/h未満／[最大速度] 25km/h
- ・台数：1台
- ・操作系：ハンドル、アクセル、ブレーキなし
- ・その他：EV車両
（1回の充電で約9時間（100km）の自動走行が可能）

■ 体制

- ・バンダー：(株)マクニカ
- ・運行主体：越前市、西日本電信電話(株)福井支店、福井鉄道(株)
- ・運転手：1人（保安員を兼任）
- ・遠隔監視員：1人（遠隔監視体制 1：1）

■ 運行期間

- ・準備運行：9月中旬～10月初旬
- ・一般運行：10月10日（金）～22日（水）
- ・運行形式：無償、定時定路線運行

■ 事業費

コンソーシアム事業 45,000千円

うち、国庫補助金「地域公共交通確保維持改善事業（自動運転社会実装推進事業）」
36,000千円（補助率：4/5）

市負担金 9,000千円

※うち、県補助金「次世代地域交通推進事業」2,000千円

報告事項1 自動運転実証事業 運行ルート（案）



報告事項 1 自動運転実証事業 自動運転EVバス車両について（EVO、ARMA）

【EVO：エボ】
（R7年度使用）



【ARMA：アルマ】
（R6年度使用）



EVOの優位性

- ① 3Dの車外センサーを8つ搭載し（ARMAは2個）
正確な環境マッピングと位置特定、障害物の検知が可能
- ② ARMAより高性能のカメラを搭載し、信号機の色認識が可能
- ③ 同一車線内であれば、路上駐車車両や障害物を自動で回避（ARMAでは手動回避）

	EVO	ARMA
自動運転レベル	自動運転システムレベル 2/4 *ODD：運行設計領域に基づく走行環境条件を満たす場合に限り	自動運転システムレベル 2/4 *ODD：運行設計領域に基づく走行環境条件を満たす場合に限り
車両サイズ	全長4.78m×横幅2.10m×高さ2.67m	全長4.75m×横幅2.11m×高さ2.65m
重量	2,600kg	2,400kg
乗車定員	私有地：最大15名 （座席11人 立席4人） 公道：最大12名 （座席9人 立席3人）	私有地：最大15名 （座席11人 立席4人） 公道：最大12名 （座席9人 立席3人）
稼働時間（平均）	9時間	9時間
動作温度	-10℃～40℃	-10℃～40℃
最大速度	25km/h *日本国内推奨速度20km/h未満	25km/h *日本国内推奨速度20km/h未満
最大登坂能力	15% *システム設定条件や走行環境に依存	12% *システム設定条件や走行環境に依存
LiDAR	10個（3D×8、2D×2）	8個（3D×2、2D×6）
GNSS	2	2
カメラ	2	2
IMU	2	1
オドメトリ	1	1
情報表示ディスプレイ（車外向け）	28インチ×1	15インチ×1
情報表示ディスプレイ（車内向け）	38インチ×2	38インチ×2
安全装置	あり	あり
*ODD（運行設計領域）に基づく走行環境条件を満たす場合に限り		

報告事項 1 自動運転実証事業 今年度の事業実施スケジュール

大項目	小項目	2025年										2026年		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
0 補助申請	申請書作成	公募期間 4/9～5/12		審査 →	● 内示 6/2	● 決定 6/25								
1 体制構築	体制構築			→										
2 実証実験 準備	運行ルート、走行計画策定				→									
	現地調査、 リスクアセスメント等				→									
	車両調律、 システム・インフラ構築等				→									
4 運行実施	自動運行実施・検証							→						
5 結果 まとめ	検証結果とりまとめ								→					
6 結果報告	報告書作成・ 最終とりまとめ								→					

報告事項 1 自動運転実証事業 レベル4 運転移動サービス実装に向けたロードマップ

- 3つの区間において段階的に走行実証を実施。

年度	区間	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
実証実験		初の走行実証	路線延伸 一部レベル4 走行申請	路線延伸 一部レベル4 走行実証	一部レベル4 走行実証	レベル4 移動サービス 実装	本格運行
	【区間①】 武生駅～総社大神宮	レベル2	レベル2	レベル2	レベル4	レベル4	レベル4
	【区間②】 総社大神宮～武生中央公園	－	レベル2	一部レベル4	レベル4	レベル4	レベル4
	【区間③】 武生駅～越前たけふ駅	－	－	－	レベル2	レベル2	レベル4
	レベル4 実装に向けた 許認可申請	－	実証運行終了後、 【区間②】の一部を レベル4 運行申請	実証運行終了後、 【区間①、②】を レベル4 運行申請	実証運行終了後、 【区間①、②】を レベル4 運行申請	実証運行終了後、 【区間③】について レベル4 運行申請	－

ハピラインふくいの利用状況と利用促進策について

1 令和6年度の利用者数と運賃収入について

◆ 利用者数

【経営計画】 1日あたり 20,167人/日

【実績】
〔1日あたり〕 21,060人/日
〔総 数〕 7,618,341人/年



◆ 運賃収入

【第6期予算】
〔月あたり〕 146百万円
〔総 額〕 1,747百万円

【実績】
〔月あたり〕 167百万円
〔総 数〕 2,001百万円



2 令和6年度の王子保駅・武生駅の利用者数について

(単位:人)

駅 名	延べ乗車人員				合 計
	定期外	定期			
			通勤	通学	
王子保駅	20,173	68,499	28,147	40,352	88,672
武生駅	191,321	450,704	173,710	276,994	642,025

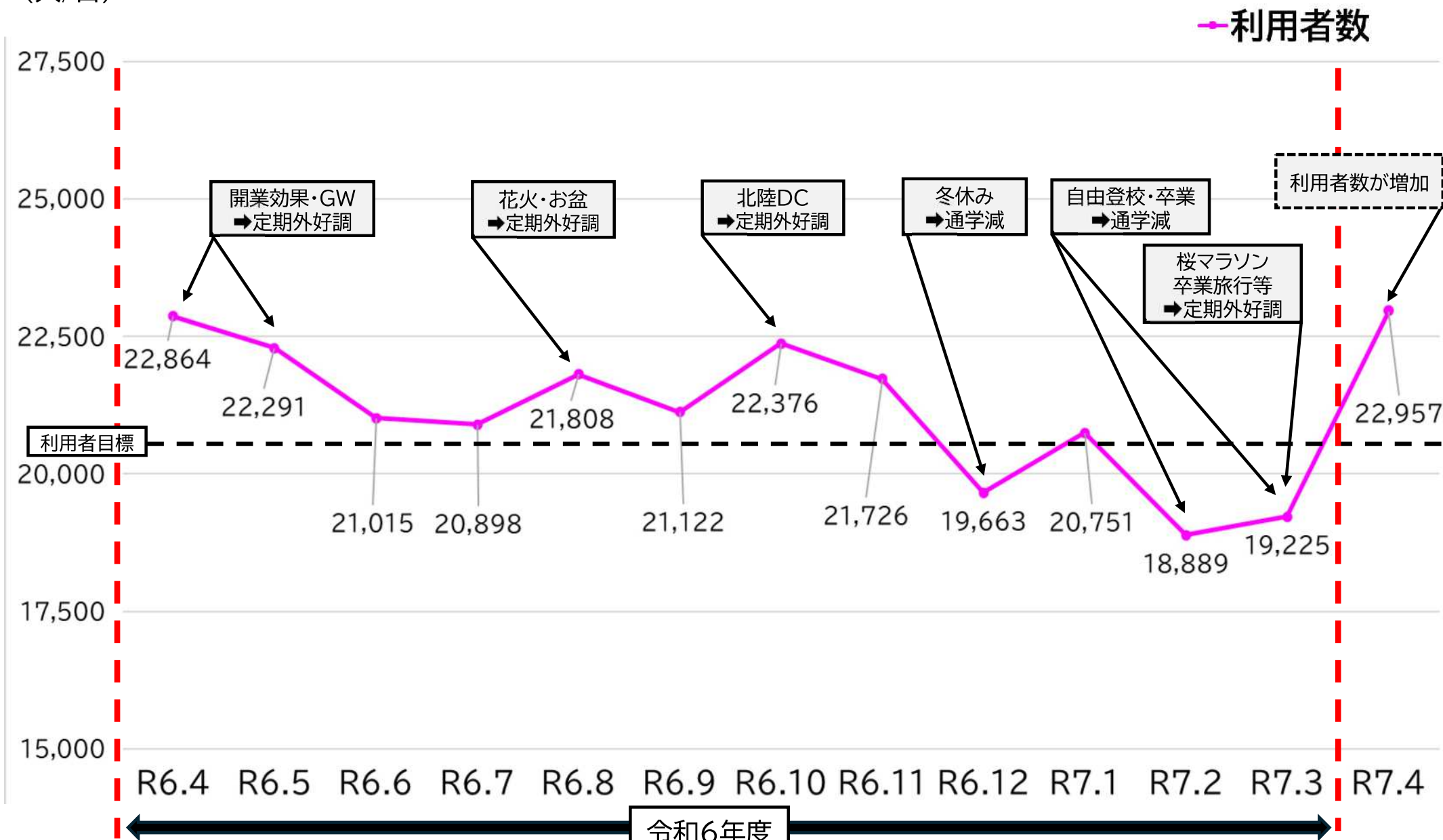
(単位:人/日)

駅 名	1日あたり乗車人員				合 計
	定期外	定期			
			通勤	通学	
王子保駅	55	190	78	112	245
武生駅	524	1,252	483	769	1,776

※乗車人数のみで、降車人数は含まない

3 令和6年度の1日あたり利用者数(月別)について

(人/日)



4 臨時列車の運行等について

- ・多客期間や多数の参加者が見込まれるイベントの開催時等、通常ダイヤでは一時的に輸送力が不足する恐れ



【鯖江駅】サンドーム福井コンサート



【福井駅】イベント開催



【福井駅】イベント開催

臨時列車や増結により、一時的に輸送力を強化

臨時列車の運行実績

<多客期間>

- ゴールデンウィーク期間
- 夏休み、お盆期間
- 北陸DC期間
- 年末年始期間

7日間(各日4本)
21日間(各日4本)
26日間(各日8本)
9日間(各日8本)

<イベント開催時>

■サンドーム福井コンサート	68本
■今庄そばまつり	2本
■花火大会(敦賀・武生・福井)	5本
■ふくい桜マラソン2025	15本
	等

5 令和7年3月ダイヤ改正について

日中時間帯(9時～16時台)に敦賀駅～福井駅間の列車を増発

【改正前】

敦賀～福井間

【福井⇒敦賀方面】

時間	福井駅発(敦賀方面)
9	08 敦賀行 38 武生行
	09 敦賀行 38 武生行
	09 敦賀行 38 武生行
	08 敦賀行 38 武生行
13	09 敦賀行 38 武生行
14	09 敦賀行 38 武生行
15	09 敦賀行 38 武生行
16	05 敦賀行 44 武生行

【敦賀行】
8本

【敦賀⇒福井方面】

時間	敦賀駅発(福井方面)
9	13 福井行
	13 福井行
	12 福井行
12	13 福井行
13	13 福井行
14	13 福井行
15	06 福井行
16	06 福井行

【敦賀発】
8本

【改正後】

敦賀～福井間

【福井⇒敦賀方面】

時間	福井駅発(敦賀方面)
9	05 敦賀行 35 敦賀行
10	05 敦賀行 35 敦賀行
11	05 敦賀行 ※
12	05 敦賀行 35 敦賀行
13	05 敦賀行 ※
14	05 敦賀行 35 敦賀行
15	05 敦賀行 35 敦賀行
16	05 敦賀行 35 敦賀行

【敦賀行】
14本
(+6本)

【敦賀⇒福井方面】

時間	敦賀駅発(福井方面)
9	13 福井行 50 福井行
10	20 福井行 ※
11	20 福井行 50 福井行
12	20 福井行 ※
13	20 福井行 50 福井行
14	20 福井行 43 福井行
15	18 福井行 50 福井行
16	20 福井行 41 福井行

【敦賀発】
14本
(+6本)

※多客輸送期間は臨時列車を検討

特急列車・新快速等
との接続が改善

【30分以内に乗換可能な列車】

列車	改正前	改正後
JR特急サンダバード (25本)	14本	23本
JR特急しらさぎ (16本)	8本	14本
JR新快速 (15本)	9本	15本
合計 (56本)	31本	52本

※本数は9～16時台の列車を記載

関西・中京圏
アクセス向上

6 越前市 しきぶ駅の設置について

- ・令和6年5月に工事着手し、順次設備工事や電気工事を実施
- ・ホームや改札等の駅施設を、越前市施工の駅前広場と連携して整備し、令和8年3月に供用開始予定
- ・令和7年6月には地元高校生を対象に現場見学会を実施

現場見学会

6月19日(木)、25日(水)に駅の建設現場を実施
武生商工高校の都市・建築学科の生徒(約60名)が見学



【場所】



【上りホーム(王子保方面)】



(5月下旬時点)

報告事項2 令和6年度実績等（福井鉄道株）

福武線の利用状況について

輸送人員

【計画】 輸送人員の増加
〔令和9年度:220万人目標〕

【実績】 令和5年度 192.5万人
↓
△3.2万人(1.7%)
令和6年度 年間189.3万人

種 別				令和6年度	令和5年度	対前年比	比較増減
数 量	旅 客	定期	回数券 人	188,506	239,567	78.7%	-51,061
			その他 人	597,398	550,128	108.6	-47,270
		外 計 人		785,904	789,695	99.5	-3,791
	定 期	通 勤 人		443,874	448,070	99.1	-4,196
		通 学 人		663,620	687,654	96.5	-24,034
	客 期	定期計 人		1,107,494	1,135,724	97.5	-28,230
計 人				1,893,398	1,925,419	98.3	-32,021

- ・ 通学定期利用者は当路線のダイヤ改正(減便)及び運賃値上げによる定期利用等の減少
- ・ 北陸新幹線 福井敦賀開業やコンサート・全国大会等のイベント開催による非日常利用の増加

【輸送密度の推移】 営業キロ：福武線(21.4km)

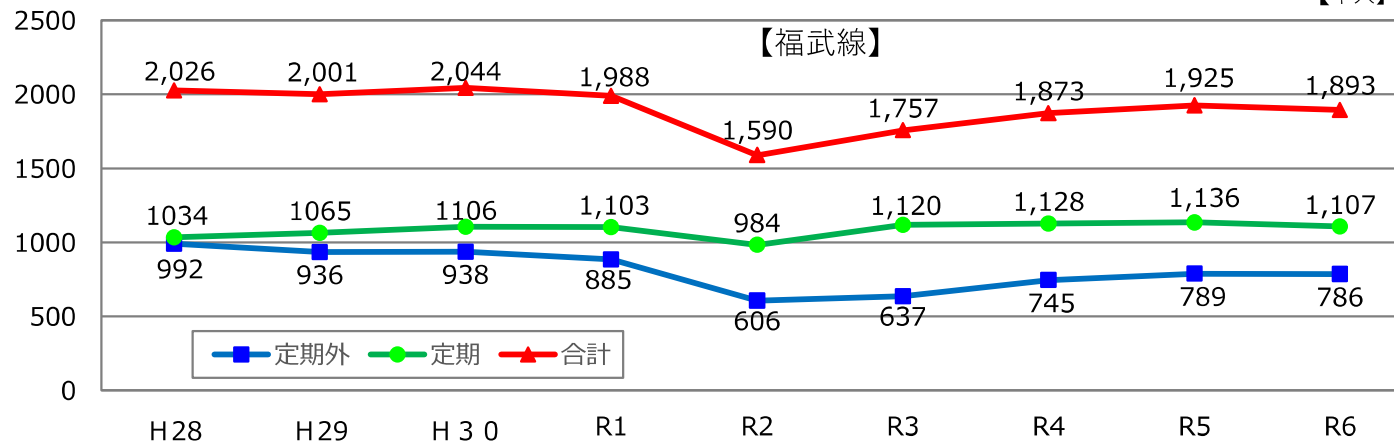


輸送人員の推移(H19～R6)



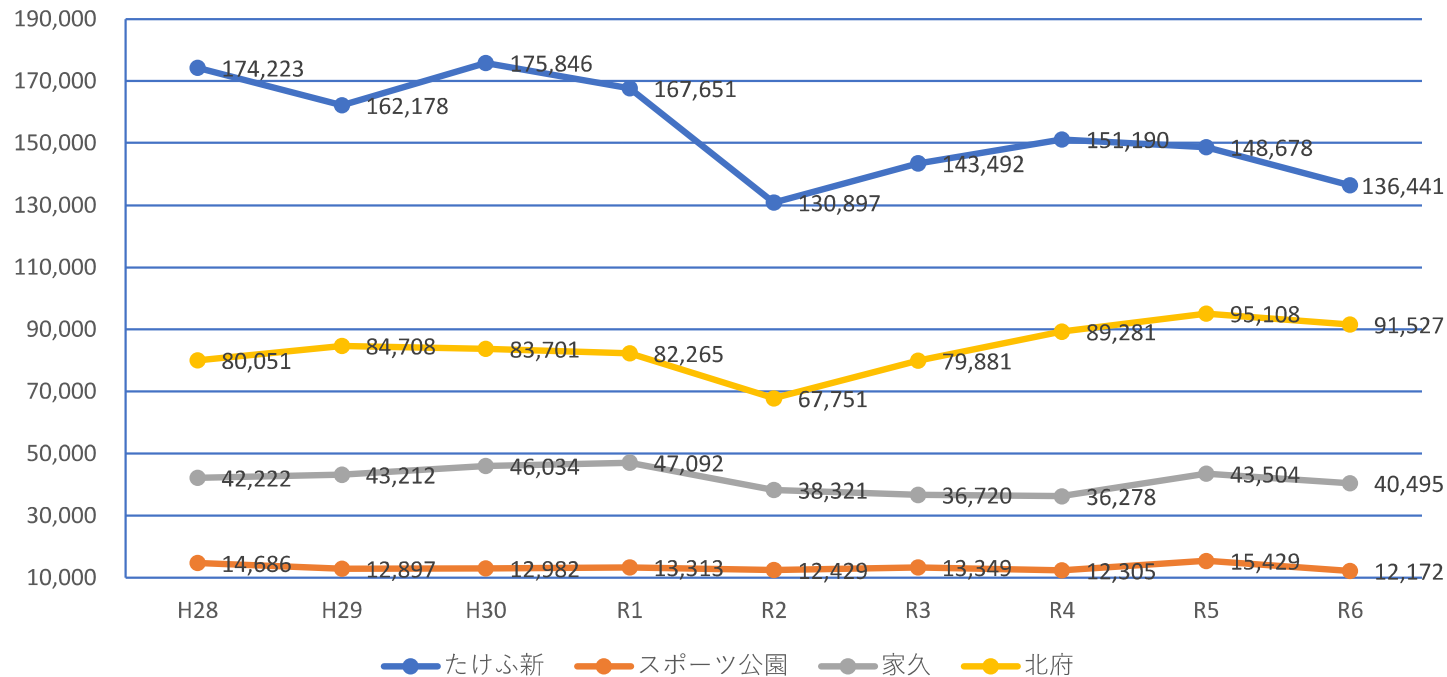
越前市内の駅の利用状況について

【千人】



たけふ新、スポーツ公園、家久、北府

【人】



◆ふくてつサポーター企業のご参加について◆



Information

福井鉄道福武線の利用にご協力を

ふくてつサポーター企業

参加企業さま利用促進のご協力

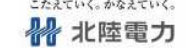
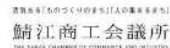
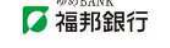
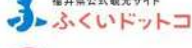
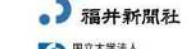
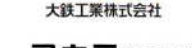
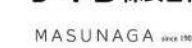
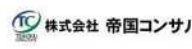
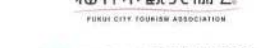
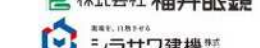
- ・通勤、出張時の福武線利用の促進へのご協力
- ・鉄道イベント情報、運行情報の社内への提供
- ・福井鉄道同乗券（業務利用）のご購入のご協力
- ・社内イベントなどで福武線利用促進の啓蒙
- ・新入社員向け福武線利用説明会の開催等

参加いただいた企業さまへの感謝

- ・通勤定期家族土日祝日割引サービスの提供
- ・優待乗車券（土・日・祝日1日フリー乗車券）の提供
- ・福井鉄道ホームページ「ふくてつサポーター企業」のサイトに社名掲載
- ・駅設置「福武サポーター企業」一覧表に社名掲載
- ・駅乗車案内設置「福武サポーター企業」一覧表に社名掲載

お問い合わせ
福井鉄道同乗券営業部
TEL 0778-21-0706
e-mail a.shiranashi@fukutetsu.jp

ふくてつサポーター企業の皆様

              	             	          	          
---	--	---	---

福井鉄道株式会社

53社【2025.4.15現在】

◆交通系 I Cカード（ICOCA）の導入◆

交通系ICカード（ICOCA）システムを、えちぜん鉄道と同時期に導入（R6年10月11日供用開始）

「ICOCA」は、きっぷの機能をICカードにプラスしたカードです。

チャージしておくことにより、改札機にタッチするだけで乗車区間の運賃を自動的に精算することができます。

「ICOCA定期券」は、定期券ときっぷの機能を併せ持ったカードです。

チャージしておくことにより、定期券区間外でも改札機にタッチするだけで乗車区間の運賃を自動的に精算することができます。

導入予定機器



チャージ機(IC入金機)



概要

ICOCAおよび全国相互利用ICカードに対し、SFのチャージを行う機器。
現金チャージ・ポイントチャージのほか、SF利用履歴の表示ができる。

係員発行機



概要

発券窓口等に設置され、IC定期券およびICSFカードの発行を行う機器。
ICカード発行の他、ICカード再発行や払戻などの窓口業務を行うことができる。

◆新たな乗車券の造成◆

○ 新たな乗車券を造成、令和7年3月から発行

2025年
3月18日から

通学年度定期

発売開始!

発売期間は3月18日～5月31日まで
定期の有効期間は4月1日～翌年3月31日
1年中使える定期です!

1ヵ月通学定期乗車券の約9.8ヵ月分で購入できおトク

6ヵ月定期券を2度買うよりもおトク
【例えば】
たけふ新駅～田原町駅: 122,210円 (6ヵ月定期券2枚 120,000円)
神明駅～田原町駅: 116,800円 (6ヵ月定期券2枚 115,000円)
たけふ新駅～神明駅: 103,620円 (6ヵ月定期券2枚 100,000円)

学期の途中で定期が切れる心配なし
年末しても再発行できます!

ICOCA 定期券でも発行できます

通常の定期券、ICOCA 定期券とも、たけふ新駅、神明駅、浅水駅、田原町駅、(福井駅西口) まちまか案内所の各窓口でお求めいただけます。



お問い合わせ
鉄道営業部 0778-21-0706 (平日 8:15～17:00)
たけふ新駅 0778-22-0617 (8:00～21:00)

福井鉄道公式ホームページ

「通学年度定期乗車券」

とてもお得な福井鉄道の通学定期
定期でお出かけ土休日きっぷ

土休日は定期券に100円をプラスするだけで、
福武線全線をご乗車できます。

定期券 + 100



土曜休日は「定期でお出かけ土休日きっぷ」片道100円で
定期区間外でも福井鉄道全線にご乗車になれます。
塾や部活、お買物にとっても便利
たけふ新～浅水までの通学定期をお持ちの場合
浅水駅～福井駅往復 200円 (普通乗車券 740円) 540円お得

たけふ新～浅水までの通学定期をお持ちの場合
神明駅～福井駅往復 200円 (普通乗車券 860円) 660円お得

「定期でお出かけ土休日きっぷ」のご利用方
有人駅の場合 ご乗車の前に駅員に定期券を提示して「定期でお出かけ土休日きっぷ」100円をご購入ください
無人駅の場合 お降りの際に運転士または駅員に定期券を提示して100円をお支払ください
※ICOCA 定期の場合は「定期券控え」をご提示ください



お問い合わせ
鉄道営業部 0778-21-0706 (平日 8:15～17:00)
たけふ新駅 0778-22-0617 (8:00～21:00)

福井鉄道公式ホームページ

「定期でお出かけ土日きっぷ」

ふくいMaaS

「藤井フミヤコンサート」福井鉄道1日フリーきっぷ(商工会議所前駅～田原町駅)

R7.4.26(土)にフェニックス・プラザにて開催される「藤井フミヤコンサート」参加者向けのお得なきっぷです。

福井鉄道(鉄道のみ)
「商工会議所前駅～田原町駅」間が1日乗り放題です。

大人 300円
子ども 150円

チケット購入はこちら >

ふくいMaaS

「實川風ピアノリサイタル」福井鉄道1日フリーきっぷ

R7.5.2(金)にハーモニーホールふくいにて開催される「實川風ピアノリサイタル」参加者向けのお得なきっぷです。

福武線区間内(たけふ新～田原町)が1日乗り放題です。

大人 500円
子ども 250円

チケット購入はこちら >

「ふくいまちなかイベントフリーきっぷ」「福井鉄道イベントフリーきっぷ」

FUKUI レール&カーシェア実証運行事業

鉄道とバス、シェアカー、タクシー等のシームレスな連携、駅からの乗り継ぎサービス、地域観光の促進につながる交通手段の提供により地域交通空白の解消を図る。

事業実施地域	共創プラットフォームの名称	事業名
福井県 福井市・鯖江市・越前市 【田原町駅、ベル前駅、神明駅、北府駅、 たけふ新駅】	福井鉄道福武線活性化連携 協議会	FUKUI レール&カーシェア実証運行事業

